



野比中だより

絆 きずな  
—私らしく生きる—

横須賀市立野比中学校

〒239-0841

横須賀市野比4-4-1

tel:046-849-3318

Fax:046-849-3791

## 一年の計は元旦にあり



野比海岸の初日の出

令和5年になりました。いつもよりちょっとだけ長い冬休みでしたが、晴天に恵まれ穏やかな日々であったのではないかと思います。野比中生の皆さんはどのように過ごしていましたか？

私は私用で野比海岸付近を複数回訪れましたが、何れの日も穏やかで、太陽の光が波に反射してキラキラしてして、心も体もリフレッシュできたように思います。

さて、正月となると「一年の計は元旦にあり」という言葉を耳にします。これは「一年のことは年の初めの元旦に計画を立てて行うべきである。物事は初めが大事だ。」ということです。一年の初めに、今年はどんなことにチャレンジしようかなあ、と目標を定め、決意を新たにすることが大切なんですね。その根底には、年の初めの過ごし方がその一年を左右するという思いがあると思います。

私は、野比中の校長としては、やっぱり野比中生の皆さんの成長をまず第一に願わずにはいられません。「大成長」とはいかないまでも、皆さん一人ひとりが、皆さんなりに成長

してほしいのです。横須賀市ではキャリアパスポートの取組もありますが、ぜひ皆さんが自分自身の成長を意識してほしいのです。

また、特に3年生の皆さんにとっては、野比中の生活の総まとめの時期を迎えます。進路の決定というのは、義務教育が終わってどのような道筋で生きていくのか、15歳段階で一旦決めていくということです。どのような進路を決めたとしても、ご家族の方との相談もあったと思いますが、一人ひとりの思いがあつての進路決定です。この段階で一旦決まりますが、大切なのは4月からどんな生活を送っているかということです。それぞれの道でそれぞれのよさを発揮できるかが勝負なのです。無事に全員の進路が決定することを祈っています。

ちなみに、私個人としては、どんな成長があるのかなと考えてみました。そこで気がついたことがあります。成長というのは、自分自身の現状について把握できていて、そこから何かしらの変化していくことを捉えることができたときに、特に良い面で変化を捉えられたときに「成長」というのだと。なので、昨年の自分自身をしっかりと見つめることができないと、今年頑張りたいことが見えてこないのです。

今年の干支は「卯」。ピョンピョン跳ねるうさぎにあやかり、令和5年の卯年は、今までの数年間から大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になってほしいと願わずにはいられません。

## 「元旦」と「元日」

年賀状を書いていた時、昨年いただいた葉書を見直して気が付いたことがあります。「あれ？元旦と元日、違いはなんだ？？」

一見同じような意味に思えるこの二つの言葉ですが、ちょっと調べてみると、実はその意味は全く同じわけではないようです。

「元旦」と「元日」、どちらも一年の始まりを表す言葉ですが、

元旦：元日の朝

元日：1月1日

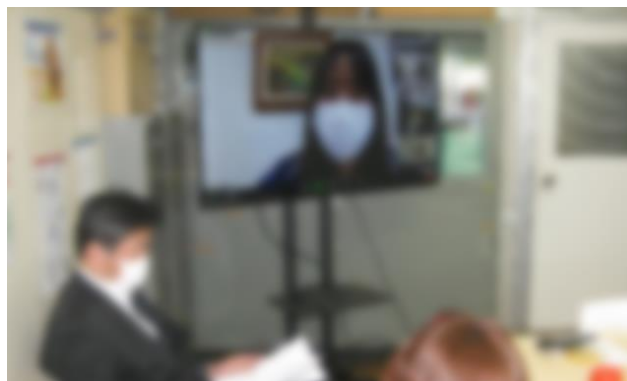
というのが、基本的な意味なのだそうです。実は、「旦」という字は、太陽を表す「日」と地平線を表す「一」から成り立っているということで、「元日」は、1月1日の“一日”を、「元旦」は1月1日の“午前中”を指すこととなるようなのです。そういえば、今年の初日の出(冒頭に写真がありますが……)は、きれいな朝日が見えたので、「旦」がばっちり再現された「元旦」だったんですね。

ということは……、冒頭で「一年の計は元旦にあり」という話題に触れましたが、初めの初めである1月1日の午前中に、一年間の計画をたてるということがとても大切なことであつたのですね。

思い返してみると、我が家では1月1日の朝、家族が全員食卓に着席して、「あけましておめでとうございませう」と声を合わせてあいさつした後に、お雑煮や栗きんとんを食べながら、「今年はどんな年にしたい」という話をします。

残念ながら今年は一人がアルバイトで不在でしたので、そういったことはなかったのですが、このお雑煮を食べながらの話題こそが「一年の計は元旦にあり」だったのです。皆さんの1月1日はどんな話題で盛り上がったのでしょうか。ぜひ、校長室に報告に来てみてください。

## 野比中の研究授業が全国に!



zoomの吉水先生

11月10日に東京大学名誉教授の佐藤学先生をお招きして研究授業が行われましたが、午後に体育館で実践された1年2組の英語の授業の様子が、1月7日・8日に静岡県伊東市で行われた、ある教育研究の全国大会の中で報告されました。

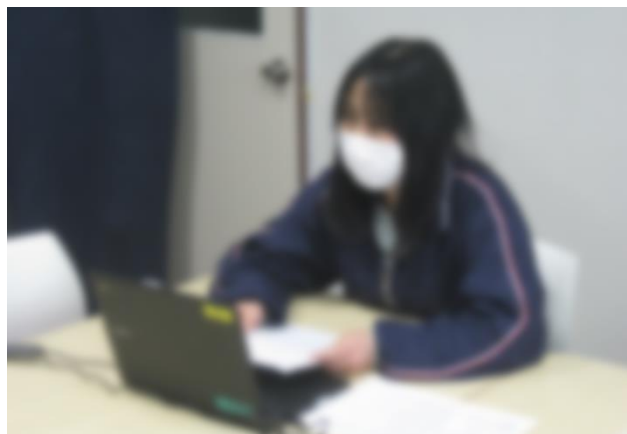
全国からオンラインでの参加も含めて500名程の教育関係者が集まった大会でしたが、8日に授業者の吉水歩美先生がzoomで参加し、授業の報告をしてくださいました。また、齋藤楓先生、島田賢人先生も普段の皆さんの授業の様子を情報提供してくださいました。全国の先生方から、野比中生の学びの様子について、

「生徒が良くやっているね！」

「クラスの学び合いの雰囲気がとても良い」

「生徒同士の仲が良い」

というお言葉をいただきました。



授業の様子を熱く語る吉水先生

あなたが好き 私が好き 横須賀が好き と誇れる人づくり